



## 令和元年 6月定例議会

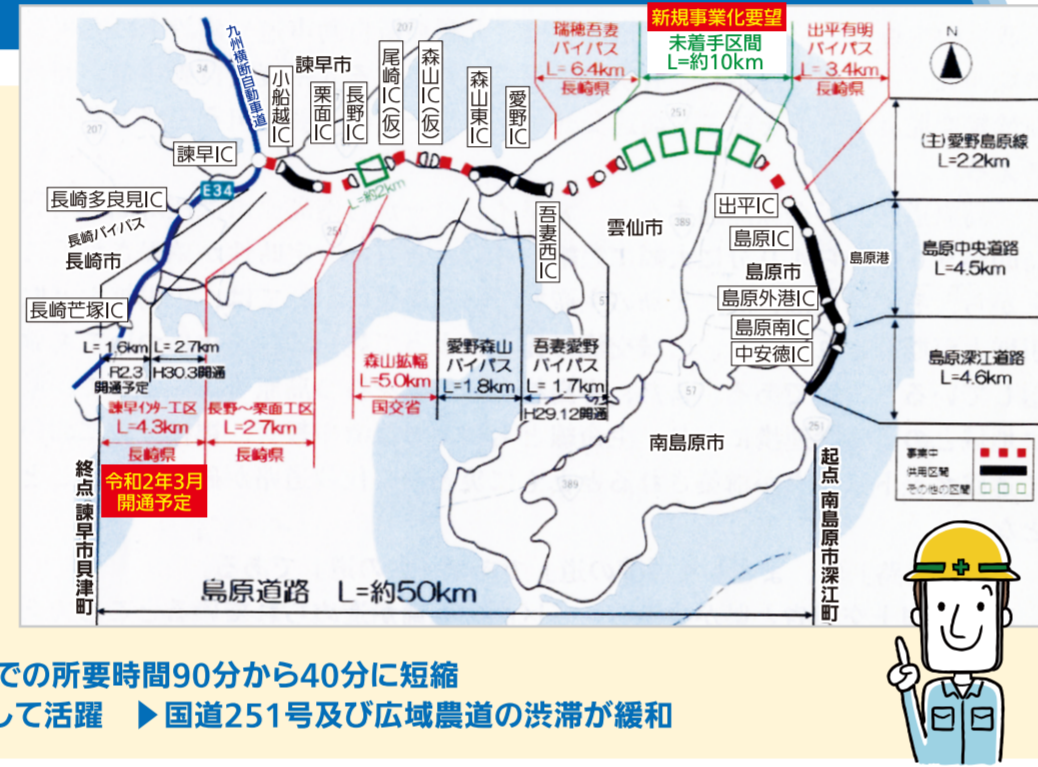
6月定例会は、6月17日から7月10日までの24日間の日程で開かれました。  
令和元年度長崎県一般会計補正予算などの予算議案を含め44件の議案が上程され、委員会審査などを行ない全て可決、同意、承認されました。一般会計は約134億2830万円が増額され、当初予算と合わせ約711億3569万円となりました。国庫補助事業の内示に伴う事業費の追加、幼児教育・保育の無償化などに要する経費となっています。  
私は、6月24日に新人として初めての一般質問に登壇しました。

## 一般質問

### 1 道路網の整備について

道路は、本地域の重要な生命線であって、その整備は日常生活には勿論、観光、産業振興に不可欠であります。また災害時や急患の救急搬送など複数路線の確保やアクセス時間の短縮は重要な課題として、現状と見通しを質した。

- ① 島原半島の道路網の構築について
- ② 島原道路の現在の状況と今後の見通しについて
- ③ 島原天草長島連絡道路の深江から口之津間の整備について
- ④ 南島原市管内の工事状況と、歩道整備の進捗状況について



**島原道路の効果** ▶ 所要時間の短縮/諫早ICから南島原市深江町までの所要時間90分から40分に短縮  
▶ 災害時の代替道路/災害時に緊急避難ルートとして活躍 ▶ 国道251号及び広域農道の渋滞が緩和

### 2 農業振興について

島原半島は、県内でも主要な農業地域であるが、農業を取り巻く環境は厳しいものがある。将来に向けた農業の持続的発展と安定策を問う。

- ① 農地の基盤整備について
- ② 農産物の流通・販売対策について
- ③ 一次産業から六次産業化の推進について



### 3 水産業の振興について

近年、漁獲量の減少に伴い、漁業者や漁協の経営は厳しいと聞く。また、高齢化や後継者不足、施設の老朽化など課題も多い。今後の水産業の振興策について問う。

- ① 栽培漁業の推進について
- ② 藻類養殖の推進について
- ③ 有明海沿岸地区水産環境整備事業について



### 4 島原半島の振興について

南島原市には世界に誇れる歴史、自然遺産や生産量では日本有数のそうめん産業を始め南島原市に関する事項で、県としての振興策や利活用計画を問う。

- ① 世界遺産「原城跡」などの持続的な魅力づくりについて
- ② 島原半島ジオパーク活動の取組推進について
- ③ 島原手延そうめんの知名度向上について
- ④ 口ノ津港再整備について
- ⑤ 堂崎埋立地について



### 5 教育行政について

県立高校改革のあり方や適正配備等に関する基本的な考え方が議論されているが、今後どのように望ましい教育環境を維持していくか問う。

- ① 島原半島の県立高校の現状と今後の方向性について
- ② 県立島原翔南高校について



この他にも高齢者福祉について、会計年度任用職員制度について質問を行いました。一般質問の詳細については、長崎県議会のインターネットホームページの「長崎県もっと知りたい県議会」で視聴することができます。

長崎県もっと知りたい県議会  
<https://www.pref.nagasaki.jp/gikai/>



## 令和元年 9月定例議会

9月定例会は、9月9日から10月4日までの26日間の日程で開かれました。  
令和元年度長崎県一般会計補正予算などの予算議案を含め20議案が上程され、委員会審査などを行ない全て可決、承認されました。一般会計は約10億1854万円が増額されました。国庫補助事業の内示等に伴う事業費の追加、昨年7月の集中豪雨、台風による被災施設の復旧などに要する経費となっています。  
私は、文教厚生委員会に所属しており、県立高校のあり方や原城跡についての質疑を行いました。

## 文教厚生委員会 9月24日~27日

### 1 県立高校の今後のあり方について

**質問Q** 高校適正配備と再編整備報告書を読んだが、島原半島の国見、小浜、口加、翔南高校について、県教育委員会はどのように考えているのか？

**答弁A** 推進会議から報告書が提示された。これを基に学校の機能、教育水準の維持向上を図るため、全県的な視野で適正配備、再編整備を進める。現在、各学校の具体的な考えは持っていない。

### 2 公立高校通学生徒への交通費助成について

**質問Q** 公立高校と私立高校の生徒勧誘が激しくなっている。私は安価なスクールバスの運行があって有利な傾向にある。この現状を県教育委員会はどのように捉えているのか？

**答弁A** 私立高校の問題は認識している。地元の市町教育委員会も認識があり交通費の支援を検討しているところもある。県教育委員会としても、どのような形で対応できるか検討したい。

### 3 県立高校の人事異動について

**質問Q** 先生の力で生徒が集まる。島原の剣道やレスリング、松浦、諫早の陸上などで生徒数を増やすこともある。先生方の配置の問題はどのように考えているのか？

**答弁A** スポーツの指導によって学校や地域が活性化した例は認識している。人事異動にはルールがあるので、学校の活性化と異動のルールを見ながら総合的に行っている。

### 4 休校の判断について

**質問Q** 台風などの折りに登校後に休校になる例がある。早めの対応が必要ではないか？

**答弁A** 校長の裁量に委ねられているが、危ない状況は各学校が早めに判断し、休校等の措置をとるよう指導する。

### 5 世界遺産原城跡の災害復旧について

**質問Q** 平成28年から23ヶ所の崖崩れがあるが、全く復旧できていない。市教育委員会は文化庁の管轄で国県との工法検討が必要であるとして、全く進展がない。観光客の方も長年ブルーシートで覆われた状況を目撃しているがどう思うか？

**答弁A** 市の整備委員会でも専門家の意見を聞きながら計画を進める。県の文化保護主事もそこで指導助言を行っている。1ヶ所だけでなく統一した整備の仕方策定が進められている。もう少し早く時間をいただきたい。



## 令和元年 11月定例議会

11月定例会は、11月27日から12月20日までの24日間の日程で開かれました。  
令和元年度長崎県一般会計補正予算などの予算議案を含め26議案が上程され、委員会審査などを行ない全て可決、認定、同意、承認されました。一般会計は約139億3,983万円が増額されました。また平成30年度長崎県一般会計決算及び各特別会計決算の認定がなされました。  
私は、決算の認定にあたり自由民主党・県民会議を代表し、賛成の立場で意見を述べました。